第2学年　生活科

松阪市立松江小学校

【学習目標】

・学校、家庭及び地域の生活にかかわることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。

・身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。

・自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「たのしいせいかつ　下　はっけん」	（大日本図書）
副教材		

持ち物	
教科書	探検バッグ

【学習の約束】

○自分の考えを進んで発表しましょう。
○先生や友だちの話をしっかり聴きましょう。
○探検や観察を通して、たくさんのことを発見しましょう。
○見つけたことや気付いたことを絵や文で表しましょう。

○学習の用意をわすれないようにしましょう。
○次の学習の準備をしてから休みましょう。
○チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
○呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
○席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前　期	後　期
○はるはっけん ・小学校へようこそ（1年生と学校たんけん） ・校ていには春がいっぱい（春見つけ） ・ミニトマト・さつまいもの栽培 ○生きものはっけん ・ミニトマトの成長（世話と観察） ・ミニトマトの収穫 ○わたしの町はっけん ・町たんけん（船江・井村方面） ・松阪図書館 ○つくるたのしさはっけん ・おもちゃをつくってみよう	○わたしの町はっけん ・クラギ文化ホール　他 ○生きものはっけん ・さつまいもの収穫 ○つくるたのしさはっけん ・はっけんしたよ　くふうしたよ ・もっとたのしくあそびたい ・わくわくフェスティバルをひらこう ○自分はっけん ・大きくなった自分をふりかえろう ・大きくなった自分のことをしらべよう ・大きくなった自分のことをまとめよう ※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
知識・技能	活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会や自然の特徴やよさに気づく。	発言・発表　授業の様子　見つけたよカード
思考・判断・表現	身近な人々、社会や自然との関わりの中で自分自身や自分の生活について考え、表現する。	発言・発表　授業の様子　見つけたよカード
主体的に学習に取り組む態度	主体的に生活の学習にとりくむ。 ・すすんで活動に取り組もうとしている。 ・自分の生活や成長について考えようとしている。 ・自分のよさや可能性に気付こうとしている。	発言・発表　授業の様子　見つけたよカード